陳　情　文　書　表　　（令和　８　年１１月２０日受理）

受　理　番　号	件　　名
陳情第５２号	深大寺地域福祉センターの住民票・証明書類発行継続を求める陳情
提　出　者　の 住　所　・　氏　名 **※非公開情報**	
付　託　委　員　会	総務委員会

※原文のまま記載

（趣旨）

「令和９年５月31日をもって証明書の交付は終了」に対して「発行継続」を求めます。

調布市役所までは距離があるため、自家用車を自由に使えない深大寺地域の住民は自転車か公共交通機関を使って行かなくてはいけません。

「コロナ禍以降、リモートワークが増え、身近に窓口があるので気軽に申請することができていたので市役所まで公共交通機関を使って住民票を取りに行くことは大変不便だ」

「自営業者の場合、車があっても、業務の傍ら証明書類を取らなければならず、近距離で短時間で済む、住民票などの証明書類発行は、本当にありがたかった」等の声が上がっています。

「今後は便利なコンビニ交付サービスをご利用ください。」と調布市ホームページに書いてありますが、この方法はマイナンバーカードを持っていない市民にとっては、本当に必要な場合、市役所まで取りに行かなくてはなりません。これでは、あくまでも任意であるはずのマイナンバーカードを取得せねばならず、「マイナンバーカードを取得しなければ住民票等の証明書を取れなくなる。」という誘導ではないだろうか？との危惧も生まれています。

また、デジタル環境になれていない高齢者や障碍者は、たとえマイナンバーカードを持っていても「コンビニで簡単に交付手続きが可能になる」とは思えません。実際に、この６月まで行われていたデマンド交通

の実証実験では、スマホ予約に抵抗があり利用しづらかったとの声が多数あり、定時定点の巡回ワゴンバスの公共サービスに切り替えられたのではないでしょうか？

以上のことから、深大寺地域福祉センターでの住民票・証明書類発行継続を求めます。